

【20代意識調査】転職時に「テレワーク」の制度を重視する人は41.6%。

新卒学生より15.6ポイント低い結果に。

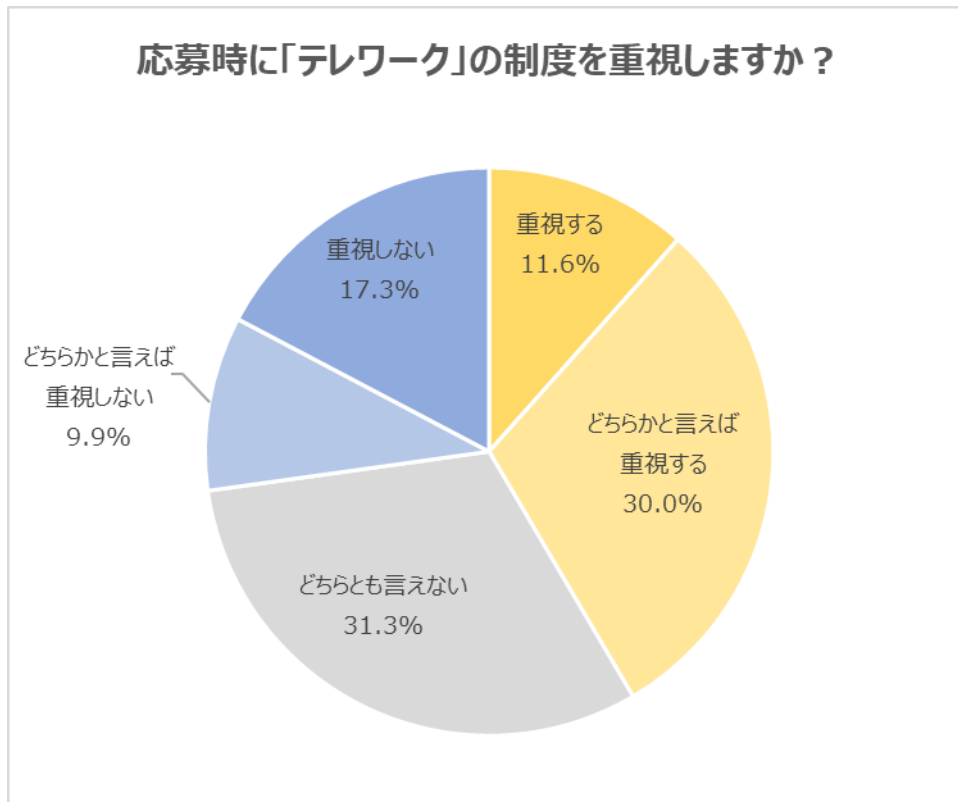
テレワークのメリットは「通勤時間がなく、時間を有効活用できる」が最多。デメリットは？

株式会社学情 20代の仕事観や転職意識をひも解くために、アンケート調査を実施しました。今回は、「テレワーク」に関して調査。転職活動において、応募時に「テレワーク」の制度を重視する20代転職希望者は、41.6%でした。「テレワーク」制度の有無を重視する人の割合は、2022年卒学生（57.2%）よりも、15.6ポイント低い結果となっています。「現職でテレワークをしているものの、メリットもデメリットも感じている」「転職してすぐにテレワークをすることになったら、仕事を習得できるか不安がある」などの声が寄せられており、実際に「テレワーク」を経験しているからこそ、メリットだけでなく課題も感じている20代が多いと推察されます。

【TOPICS】

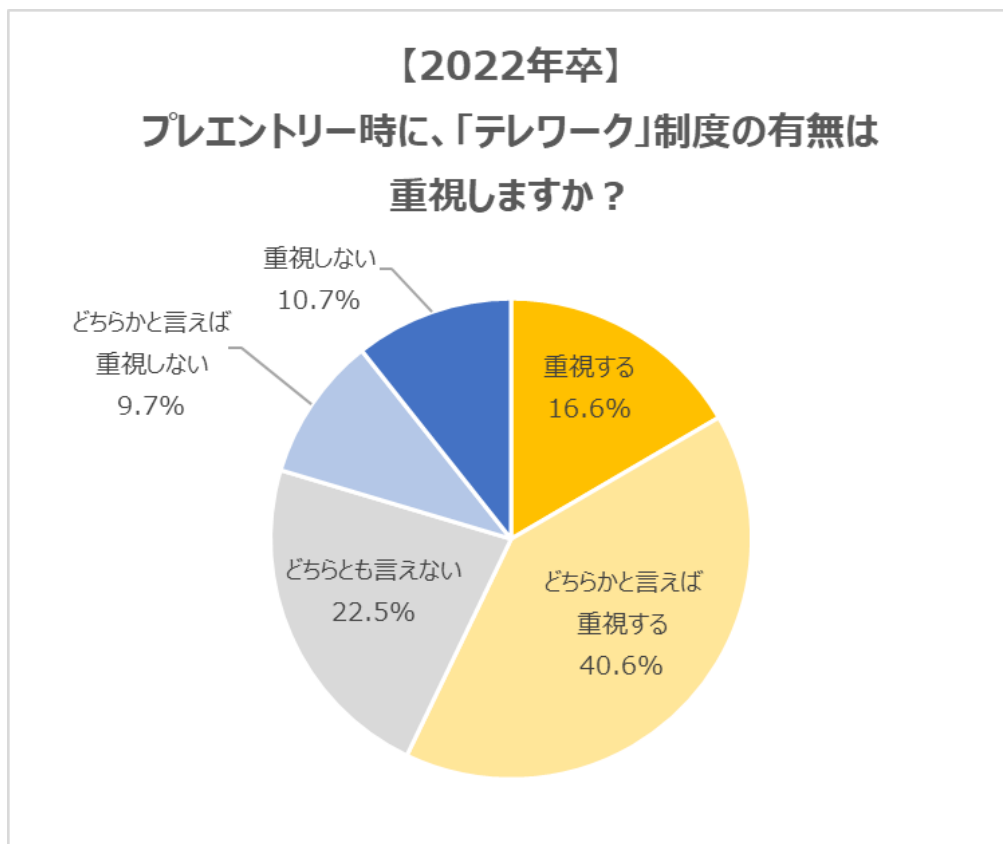
- (1) 転職時に「テレワーク」の制度を重視する人は41.6%。新卒学生より15.6ポイント低い結果に
- (2) テレワークでメリットに感じることは「通勤時間がなく、時間を有効活用できる」が79.7%で最多
- (3) テレワークでデメリットに感じることは「同僚とのコミュニケーションが減る」が57.1%で最多

- (1) 応募時に「テレワーク」の制度を重視する人は41.6%。新卒学生より15.6ポイント低い結果に

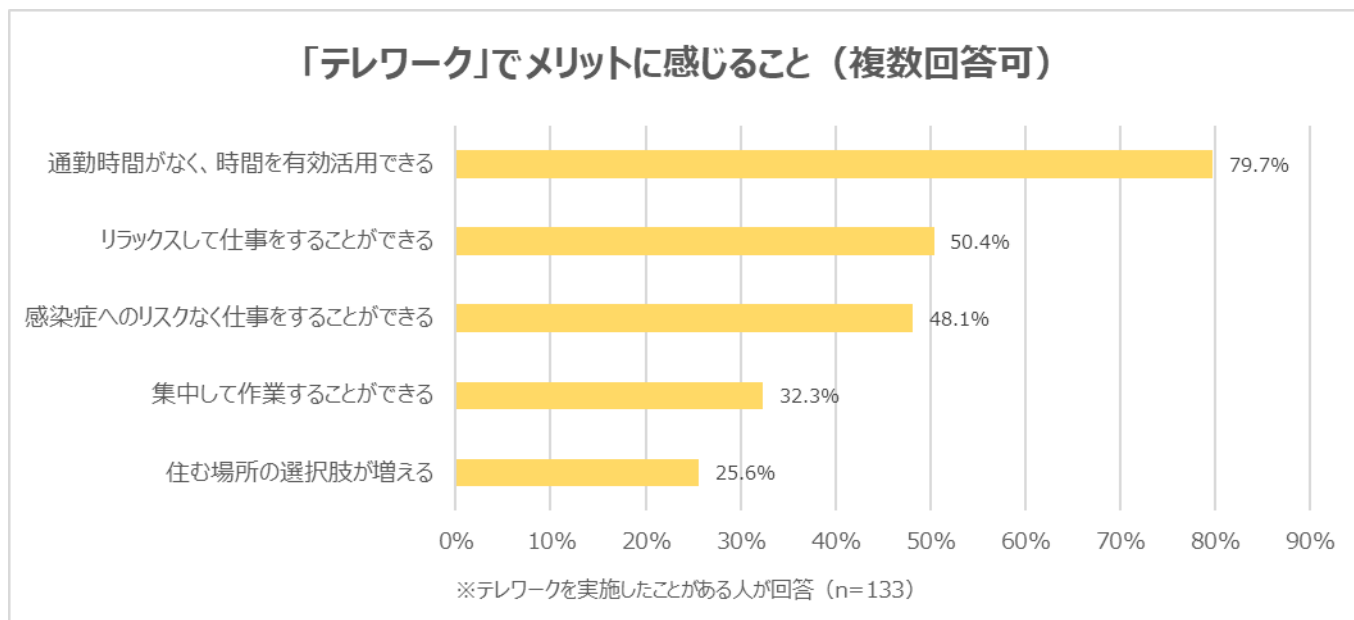


応募時に「テレワーク」の制度を重視するかについては、「重視する」11.6%、「どちらかと言えば重視する」30.0%で、41.6%は応募時に「テレワーク」の制度を重視していることが分かります。「テレワークの制度がある企業のほうが、柔軟な働き方ができそう」「コロナ禍でも安心して働けると思う」などの声が挙がりました。

「テレワーク」制度の有無を重視する人の割合は、2022年卒学生（57.2%）よりも、15.6ポイント低い結果となりました。「現職でテレワークをしているものの、メリットもデメリットも感じている」「転職してすぐにテレワークをすることになったら、仕事を習得できるか不安がある」などの声が寄せられており、実際に「テレワーク」を経験しているからこそ、メリットだけでなく課題も感じている20代が多いと推察されます。

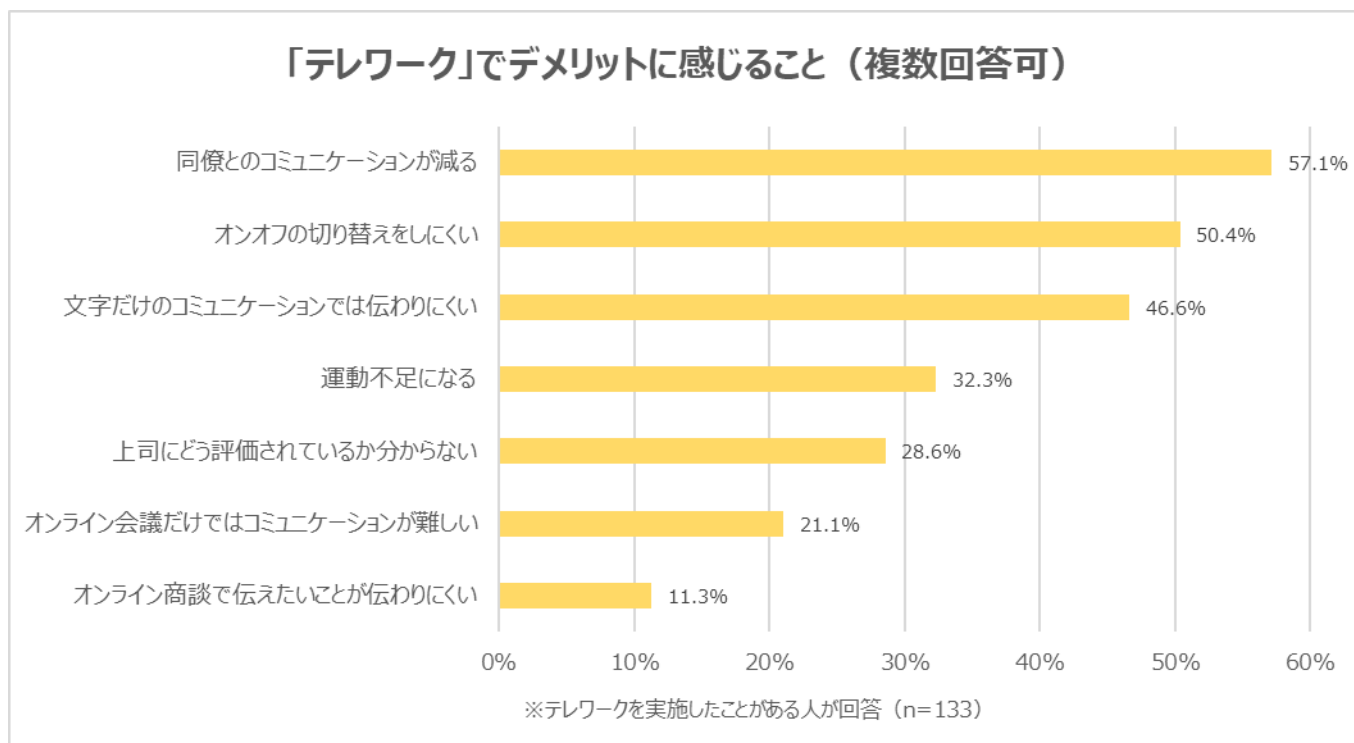


(2) テレワークでメリットに感じることは「通勤時間がなく、時間を有効活用できる」が79.7%で最多



テレワークでメリットに感じることは、「通勤時間がなく、時間を有効活用できる」が79.7%で最多。次いで、「リラックスして仕事ができる」50.4%と続きます。「通勤にかかる時間を有効活用できれば、効率的に仕事ができると思う」「自宅でもできる作業は、自宅の静かな環境のほうが集中できると思う」といった声が寄せられました。

(3) テレワークでデメリットに感じることは「同僚とのコミュニケーションが減る」が 57.1%で最多



テレワークでデメリットに感じることは、「同僚とのコミュニケーションが減る」が57.1%で最多。次いで、「オンオフの切り替えをしにくい」50.4%、「文字だけのコミュニケーションでは伝わりにくい」46.6%と続きます。「質問や相談をしたくても、相手の状況が分からないと相談しにくい」「コミュニケーションの頻度が減ることで、仕事を進めにくくなると思う」などの声が挙がりました。

■調査概要

- ・調査対象：[20代専門]転職サイト「Re就活」へのサイト来訪者
- ・調査方法：「Re就活」にアクセスしたサイト来訪者に、アンケートのポップアップを表示
- ・調査期間：2021年2月18日～2021年3月2日
- ・有効回答数：544名